

**Iwatani**

**2022年3月期  
決算説明会**

**2022年5月20日**

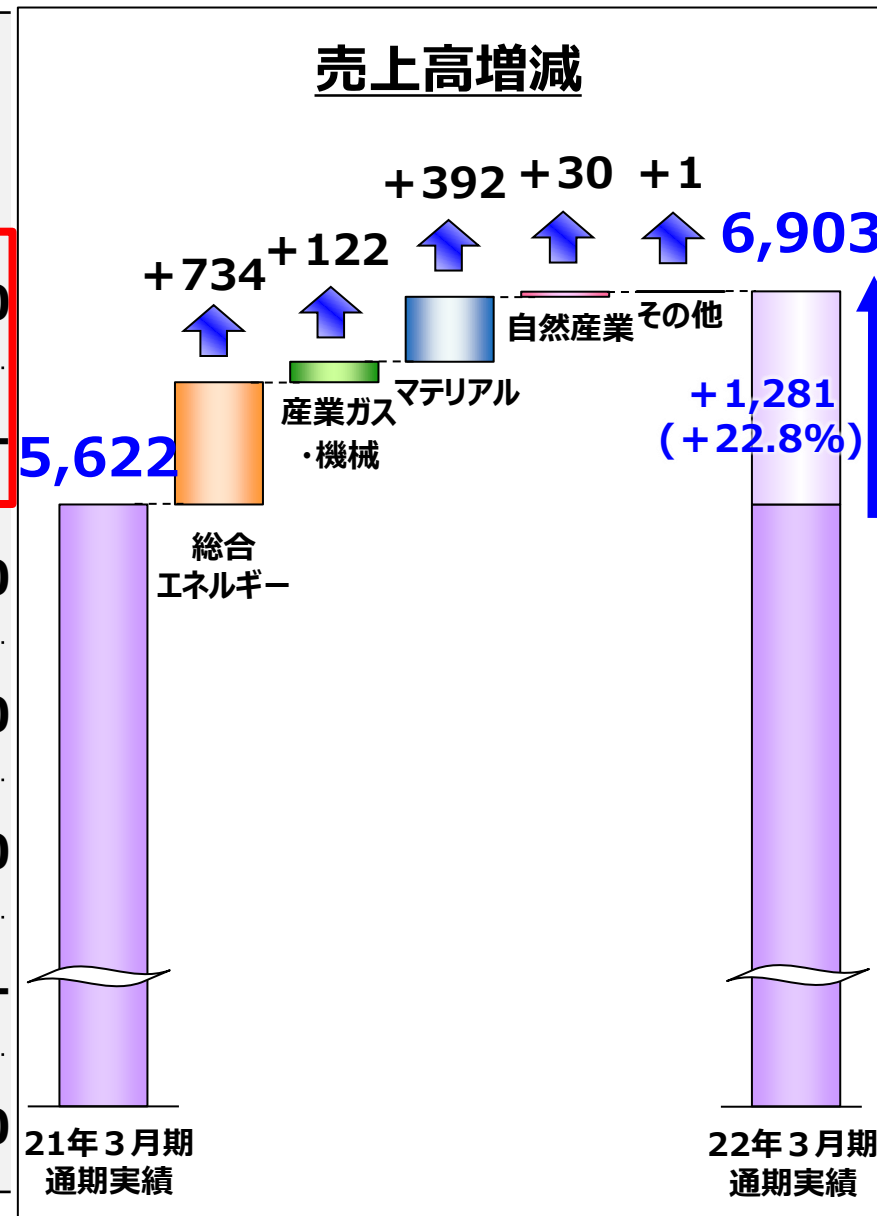
**岩谷産業株式会社**

- 2022年3月期 決算概況
- 2023年3月期 通期業績予想
- 成長戦略について

# 2022年3月期 決算概況

## 増収の要因分析

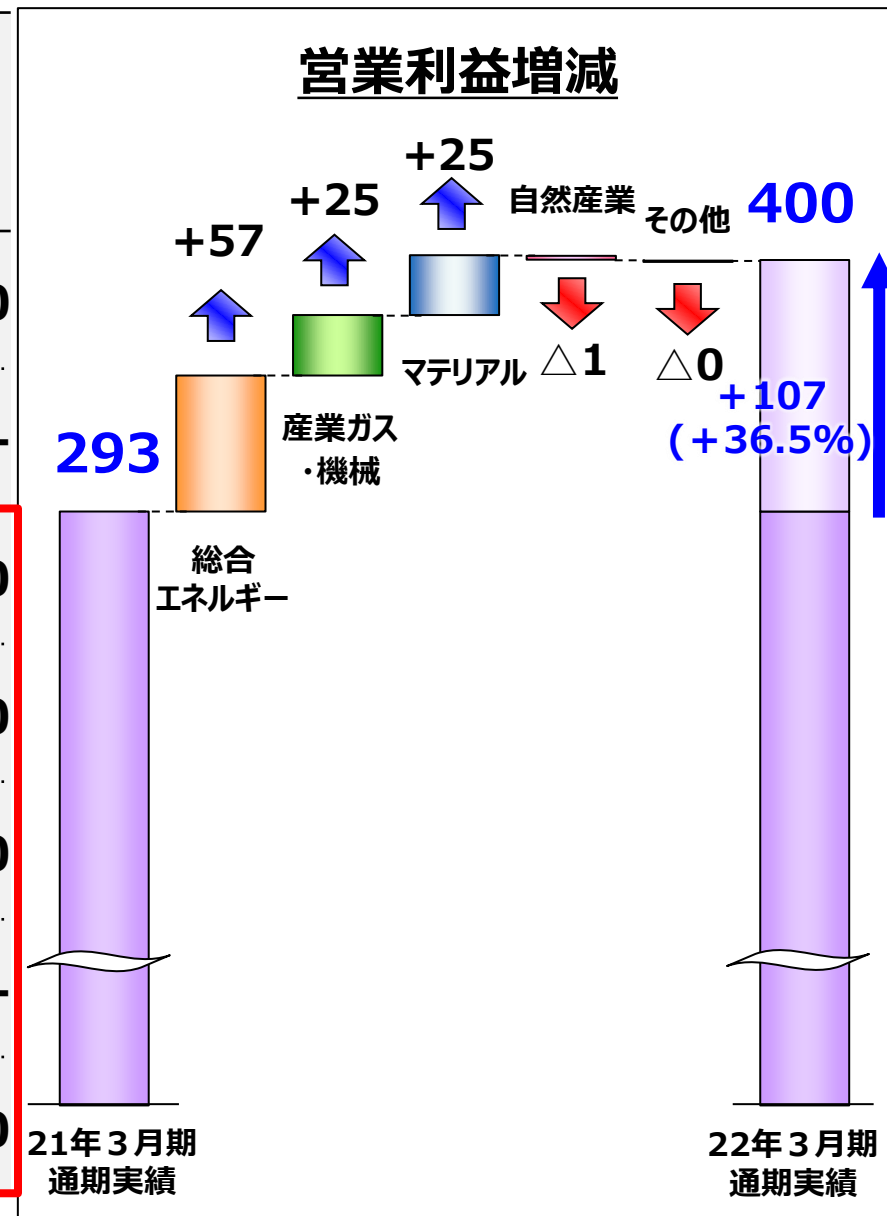
	2022年 3月期 実績	2021年 3月期 実績	前年差 (増減額)	2022年 3月期 通期予想 (※)
売上高	6,903	5,622	+1,281	6,840
売上総利益	1,917	1,762	+155	-
営業利益	400	293	+107	380
営業外損益	63	48	+15	50
経常利益	464	341	+122	430
市況要因を除く 経常利益	384	323	+60	-
親会社株主に 帰属する 当期純利益	299	230	+69	270



(※) 2022年2月4日公表数字を記載

## 増益の要因分析

	2022年 3月期 実績	2021年 3月期 実績	前年差 (増減額)	2022年 3月期 通期予想 (※)
売上高	6,903	5,622	+1,281	6,840
売上総利益	1,917	1,762	+155	-
営業利益	400	293	+107	380
営業外損益	63	48	+15	50
経常利益	464	341	+122	430
市況要因を除く 経常利益	384	323	+60	-
親会社株主に 帰属する 当期純利益	299	230	+69	270



(※) 2022年2月4日公表数字を記載

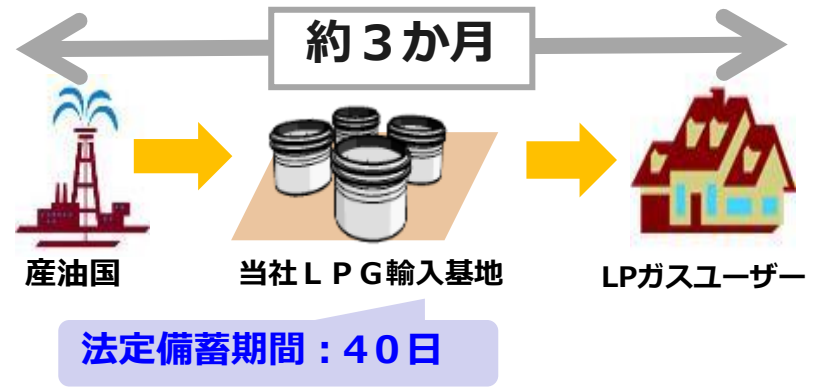
前提

① 卸売価格は L P ガス輸入価格に連動

② 輸入～販売の期間は約 3 ヶ月

卸売価格 ∝ L P ガス輸入価格  
(中東玉 (C P) と米国玉 (M B) ※で構成)

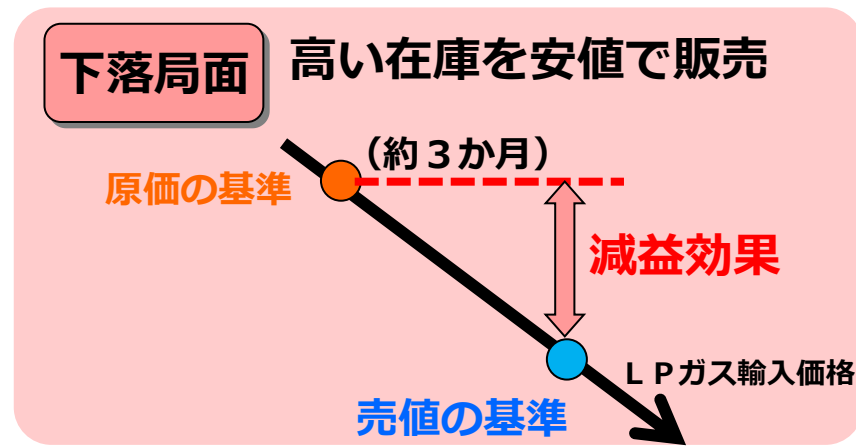
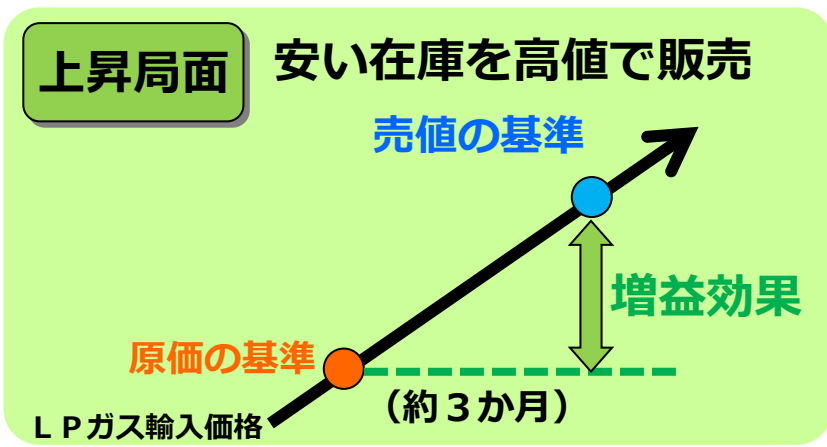
※ C P (コントラクトプライス) : 中東からの輸入価格  
M B (モントベルビュー) : 米国からの輸入価格



L P ガス輸入価格が変動

短期的に業績に影響が生じる (市況要因の発生)

(L P ガス輸入価格が元の水準に戻れば影響はゼロ) ※

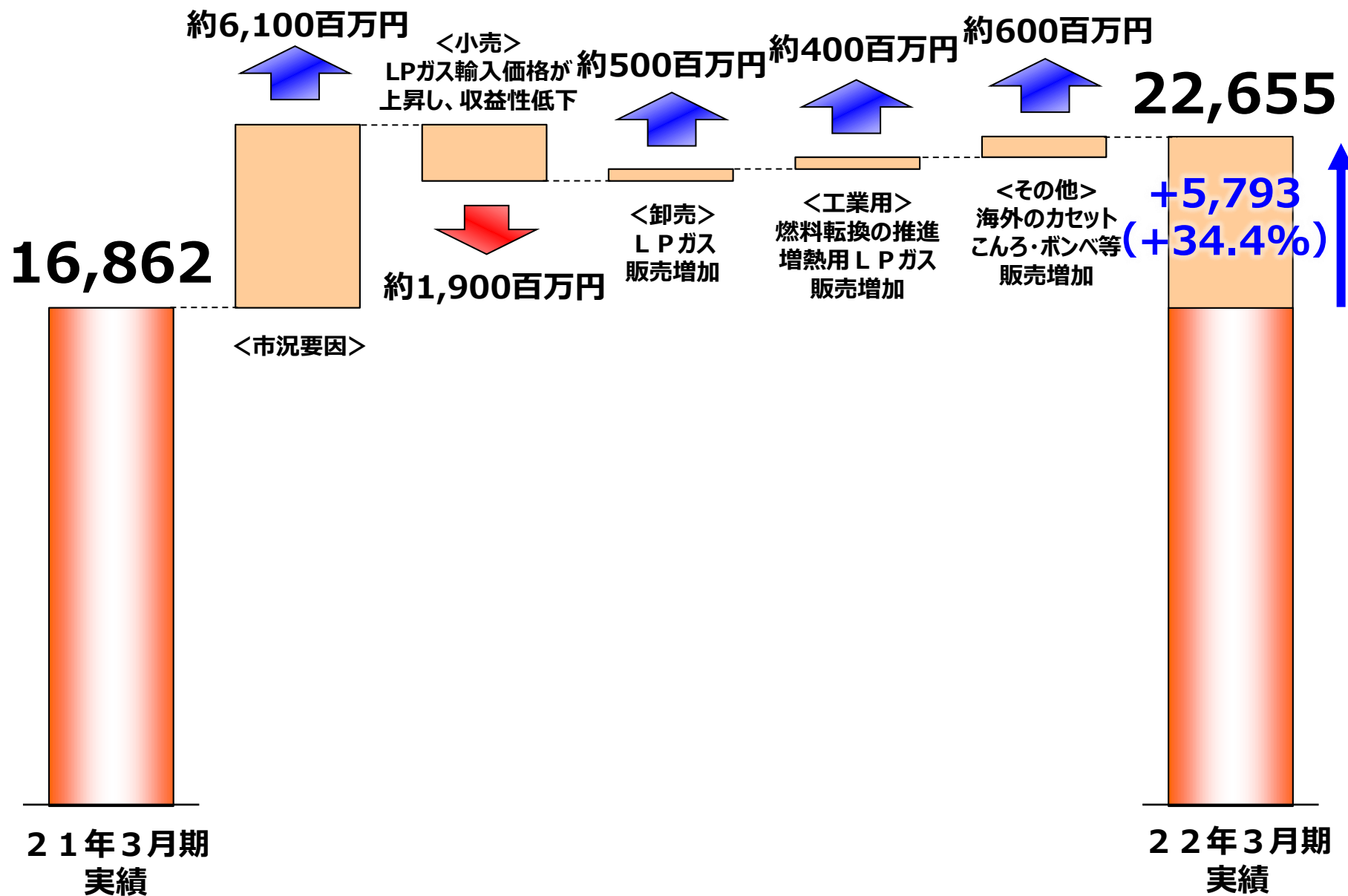


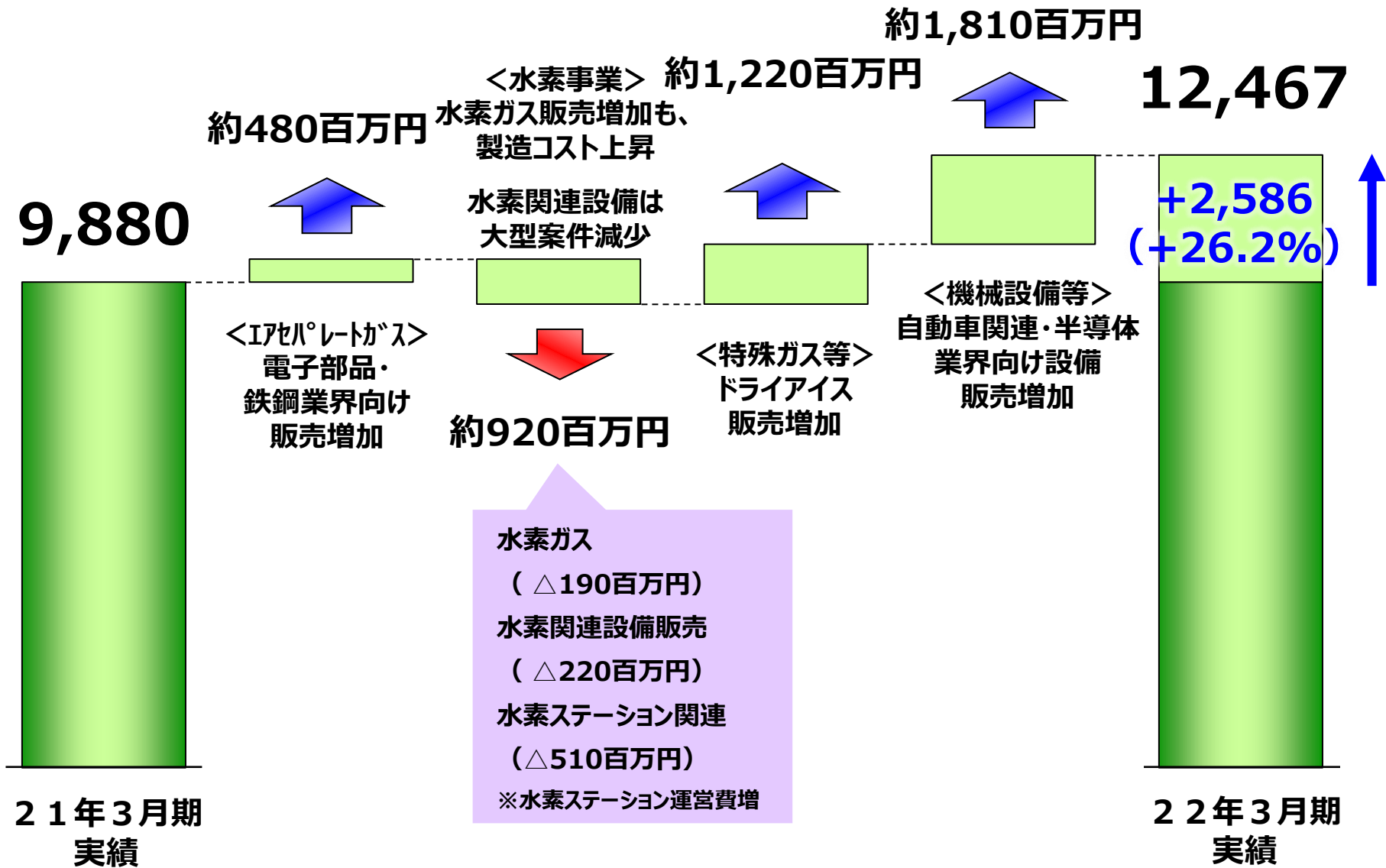
※在庫量・販売時期・販売数量等によって実際の業績への影響は変動します

# 総合エネルギー事業 営業利益増減分析

Iwatani

(単位：百万円)



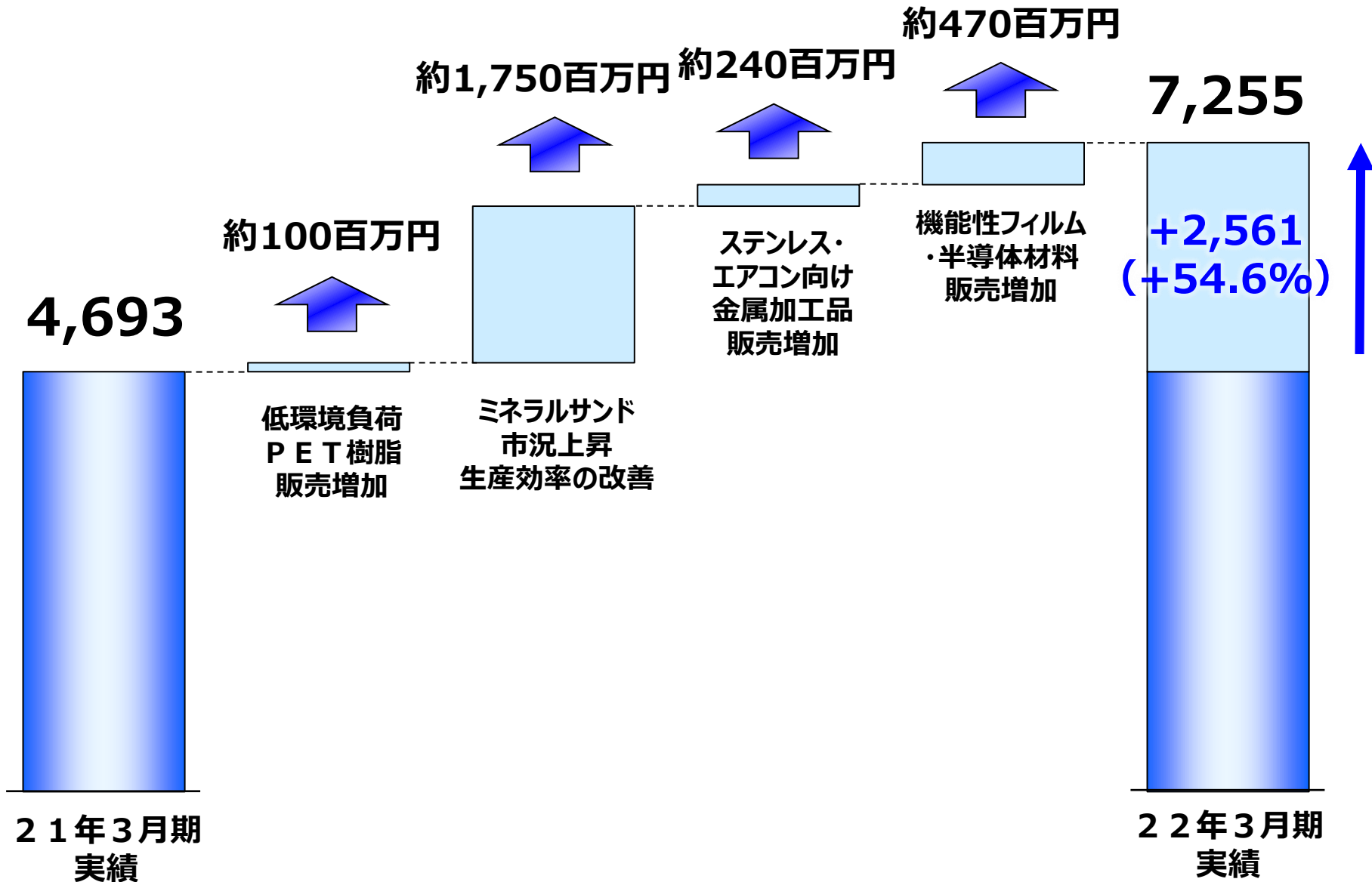




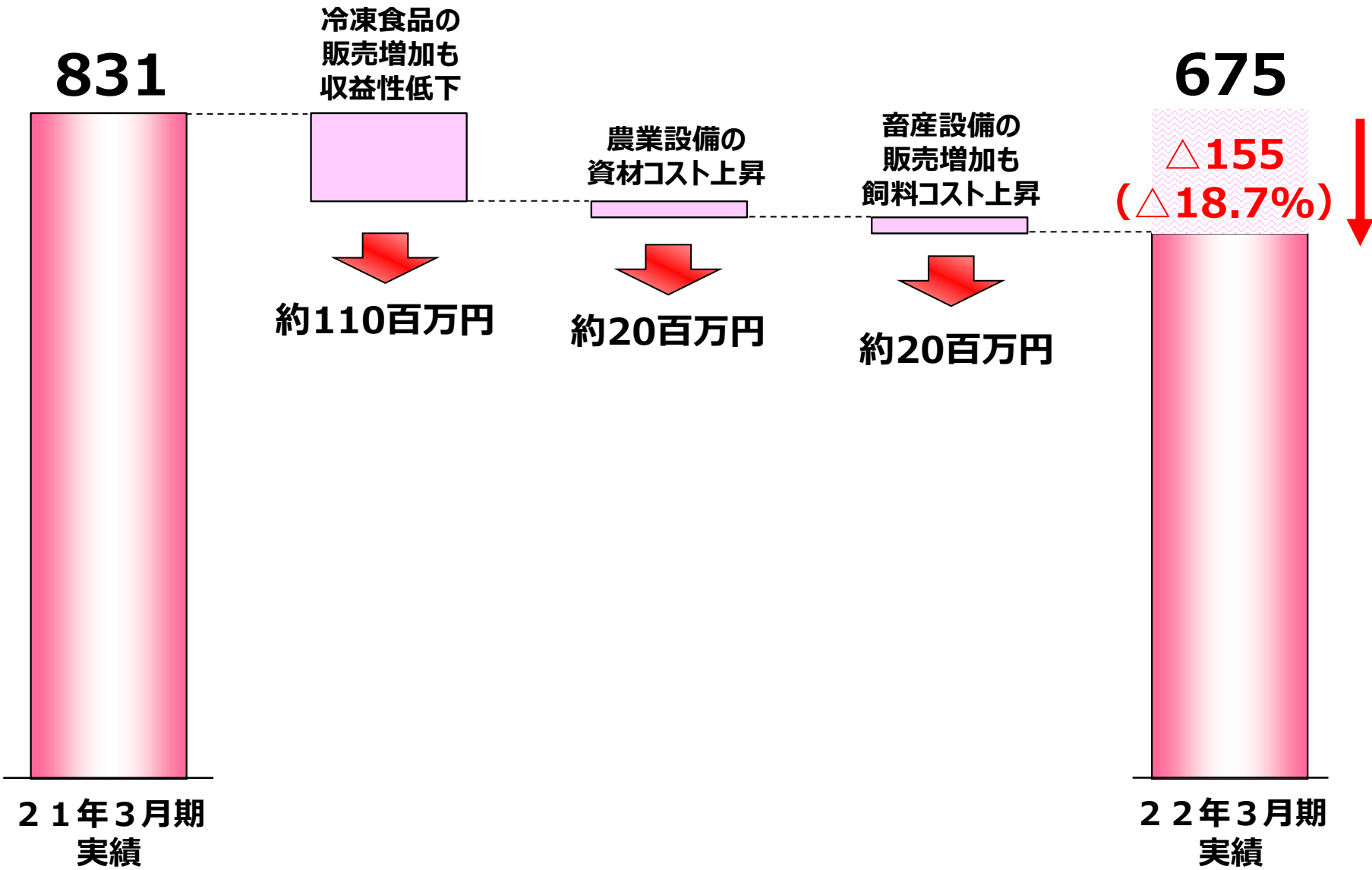
# マテリアル事業 営業利益増減分析

Iwatani

(単位：百万円)



# 自然産業事業 営業利益増減分析



## 貸借対照表（連結）

	2022年 3月末	2021年 3月末	前年差 (増減額)	主な増減理由・備考
流動資産	2,594	2,221	+373	売上債権および棚卸資産の増加
有形固定資産	1,857	1,780	+77	水素ステーション建設、産業ガスの製造設備、LPガスセンター等への投資
無形固定資産	161	174	△13	
投資その他の資産	970	943	+26	
固定資産	2,990	2,899	+91	
総資産	5,584	5,120	+464	
流動負債	1,863	1,709	+153	短期借入金の増加
固定負債	918	874	+44	グリーンボンド発行による社債の増加 長期借入金の減少
負債	2,781	2,584	+197	有利子負債 1,111億円 有利子負債依存度 19.9%
自己資本	2,701	2,441	+259	自己資本比率 48.4%
非支配株主持分	101	94	+7	
純資産	2,803	2,535	+267	
負債・純資産	5,584	5,120	+464	

## キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

	2022年3月期 実績	2021年3月期 実績	前年差 (増減額)
営業キャッシュ・フロー	130	487	△357
投資キャッシュ・フロー	△319	△288	△31
フリー・キャッシュ・フロー	△188	199	△388
財務キャッシュ・フロー	80	△70	+150
換算差額等 ※1	19	4	+15
現預金等の増減額 ※2	△88	133	△221
現預金等の期首残高	384	251	+133
現預金等の期末残高	295	384	△88

※1 「換算差額」「連結の範囲の変更に伴う増減額」「非連結子会社との合併に伴う増加額」の合計を表示しております。

※2 「現預金等の期首残高」と「現預金等の期末残高」の差額を表示しております。

# 2023年3月期 通期業績予想

# 2023年3月期 通期業績予想

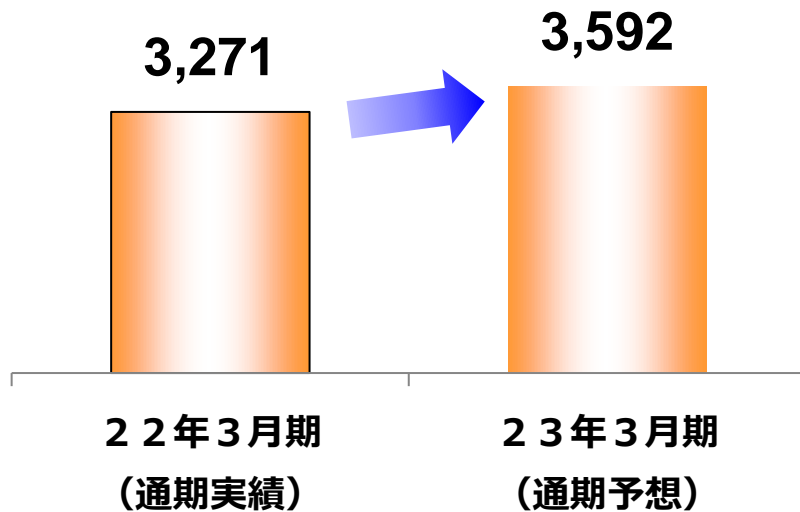
Iwatani

(単位：億円)

	2023年3月期 業績予想	2022年3月期 実績	前年差 (増減額)	前年比 (%)
売上高	8,030	6,903	+1,126	+16.3%
総合エネルギー事業	3,592	3,271	+320	+9.8%
産業ガス・機械事業	2,282	1,843	+438	+23.8%
マテリアル事業	1,806	1,509	+296	+19.6%
自然産業事業	307	233	+73	+31.3%
その他	43	45	△2	△5.2%
営業利益	350	400	△50	△12.7%
総合エネルギー事業	156	226	△70	△31.1%
産業ガス・機械事業	134	124	+9	+7.5%
マテリアル事業	82	72	+9	+13.0%
自然産業事業	11	6	+4	+62.8%
その他・調整額	△33	△29	△3	-
経常利益	410	464	△54	△11.7%
市況要因を除く経常利益	410	384	+25	+6.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	265	299	△34	△11.6%

想定レート (上期) 為替 120円/\$ LPガス輸入価格 700\$ /ト  
(下期) 為替 120円/\$ LPガス輸入価格 750\$ /ト

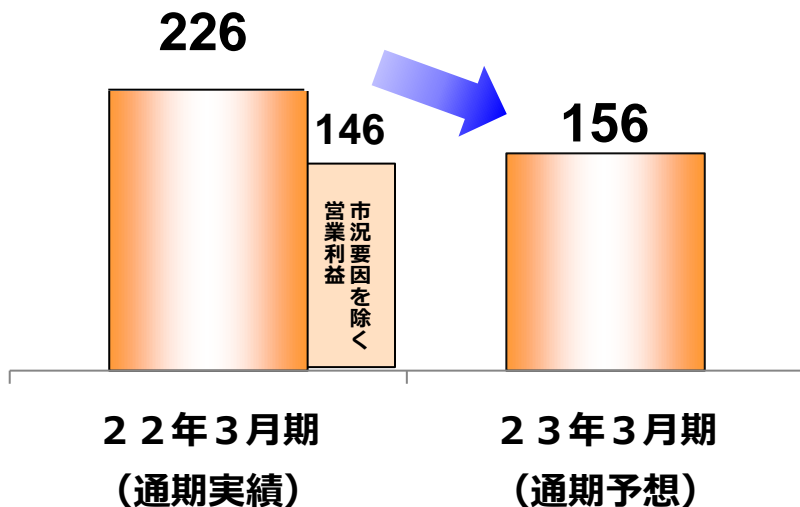
## 売上高 (億円)



## 通期業績予想の達成に向けて

- ・M & AによるL Pガス直売顧客数の拡大
- ・エネルギー関連機器、B to C商品の拡販
- ・カートリッジガス事業の拡大
  - 国内のアウトドア商品の拡販
  - 東南アジア・米国への海外展開強化

## 営業利益 (億円)

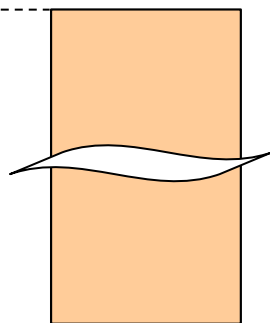
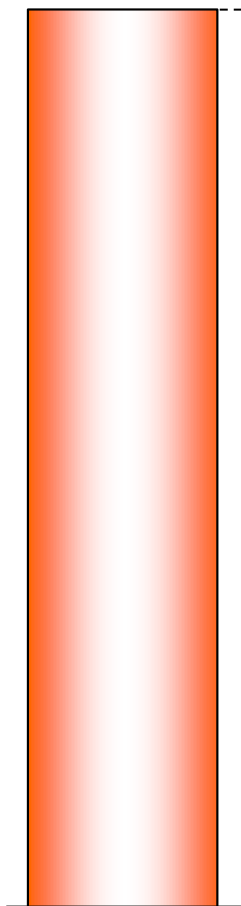


## 業績が変動するリスク要因

- ◇ L Pガス輸入価格、為替の変動
- ◇ 気温変動による販売数量への影響

22,655

<市況要因>



約7,900百万円

約700百万円



<LPガス>

小売の収益性改善  
卸売の販売増加

約80百万円



エネルギー関連機器  
販売増加

約120百万円



カセットこんろ・ボンベ  
販売増加

15,600

△7,055  
(△31.1%)



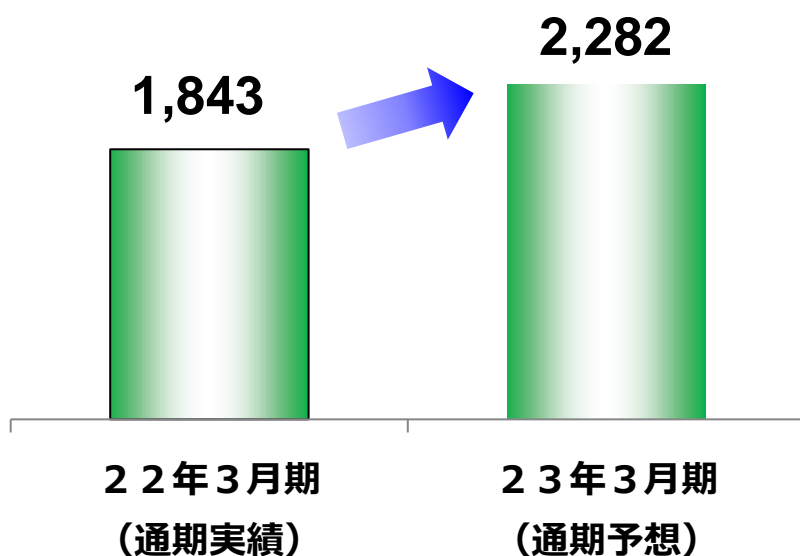
23年3月期  
通期予想



# 産業ガス・機械事業の見通し

売上高

(億円)

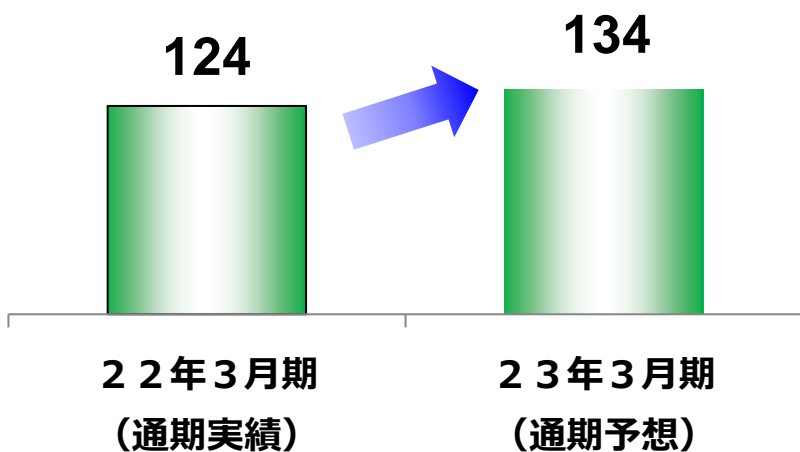


通期業績予想の達成に向けて

- ・成長分野へのエアガスの拡販
- ・液化水素の新規需要創出
- ・ヘリウムの安定供給と事業拡大
- ・成長分野への機械設備の拡販

営業利益

(億円)



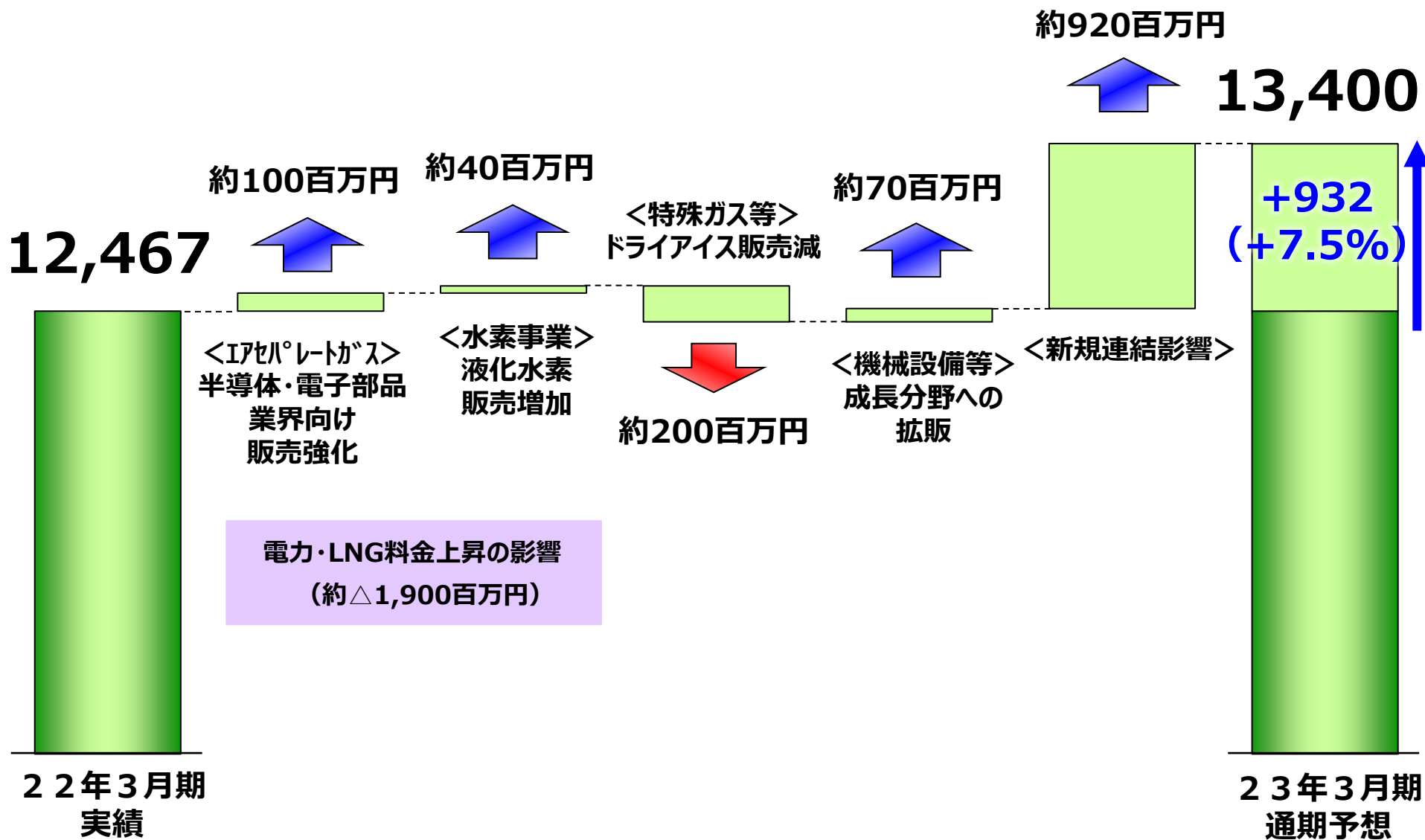
業績が変動するリスク要因

- ◇ 電力料金・LNG市況上昇による  
製造コストへの影響
- ◇ 為替変動

# 産業ガス・機械事業 営業利益増減見通し

Iwatani

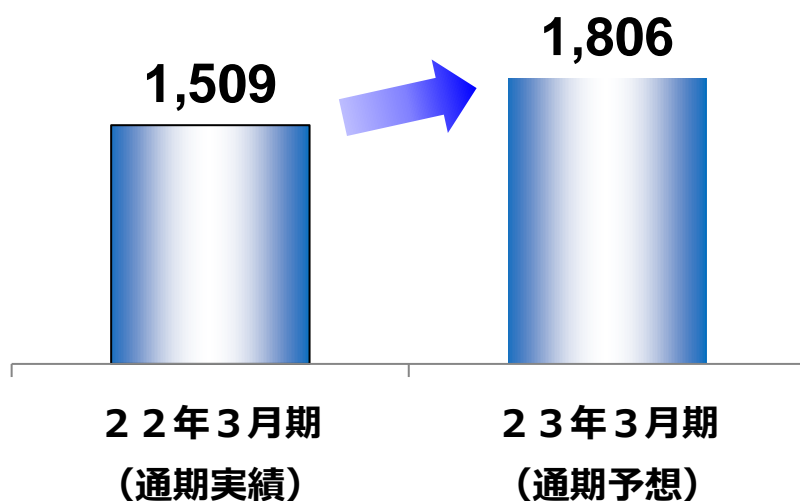
(単位：百万円)



# マテリアル事業の見通し

売上高

(億円)

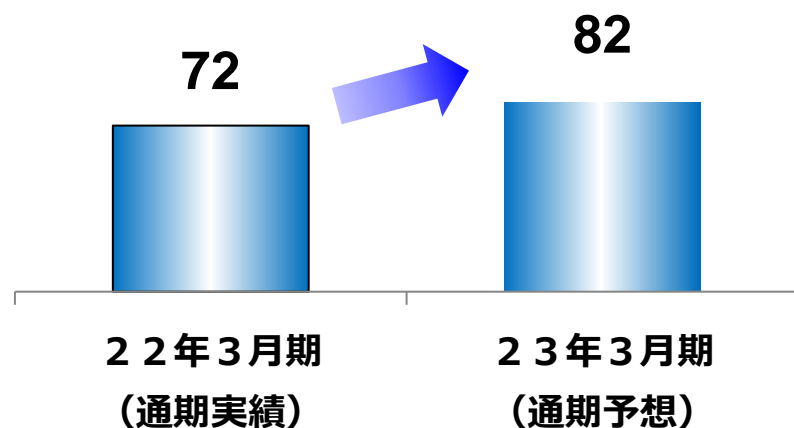


通期業績予想の達成に向けて

- ・資源事業の拡大
- ・海外金属加工事業の強化
- ・環境商品（低環境負荷PET樹脂・バイオマス燃料・二次電池材料）の拡販

営業利益

(億円)



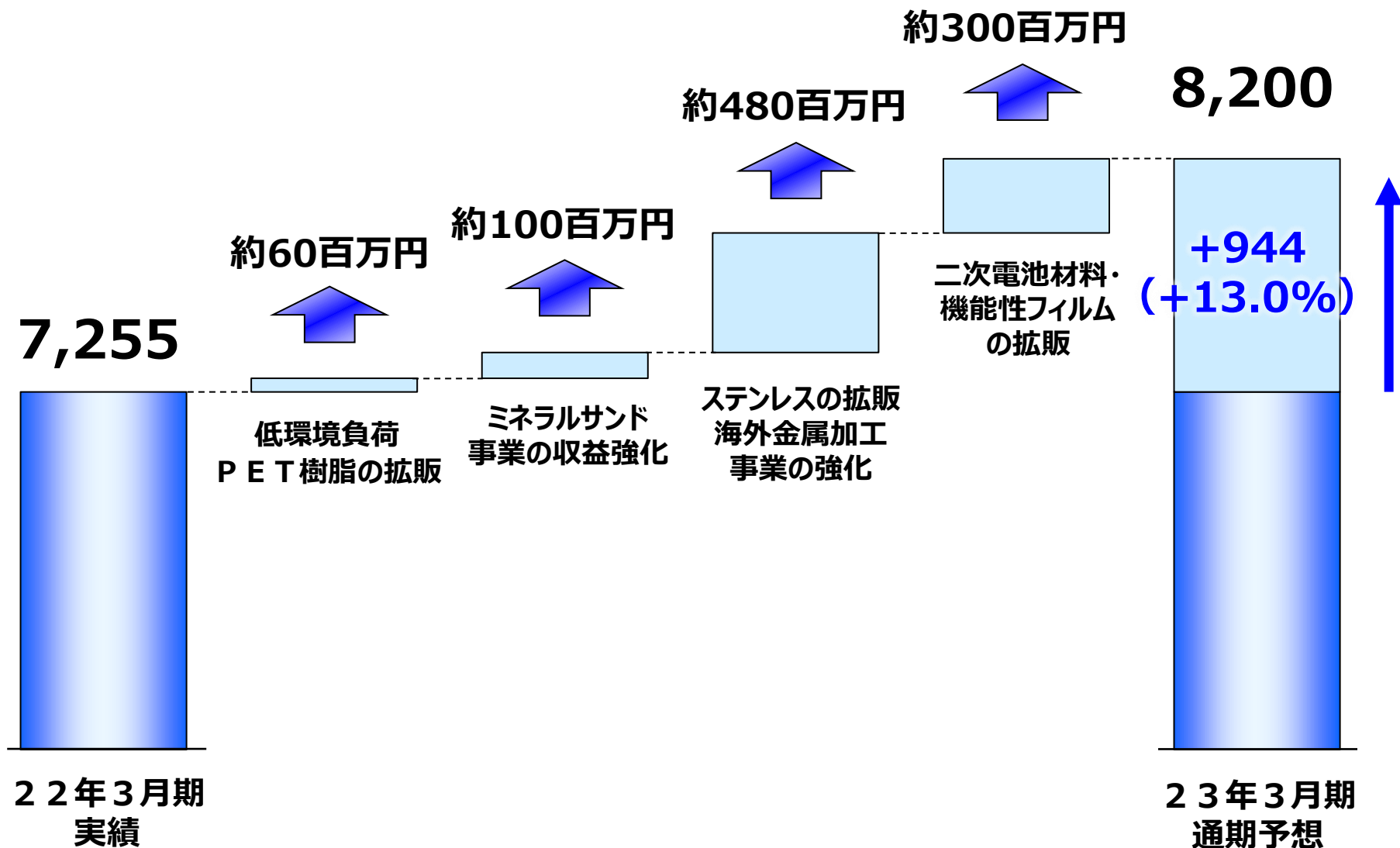
業績が変動するリスク要因

- ◇ 資源市況の変動
- ◇ 為替変動

# マテリアル事業 営業利益増減見通し

Iwatani

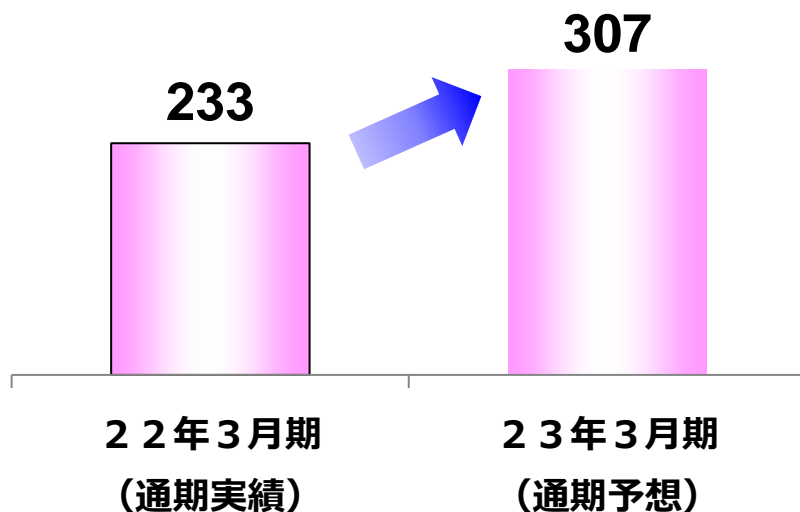
(単位：百万円)



# 自然産業事業の見通し

売上高

(億円)

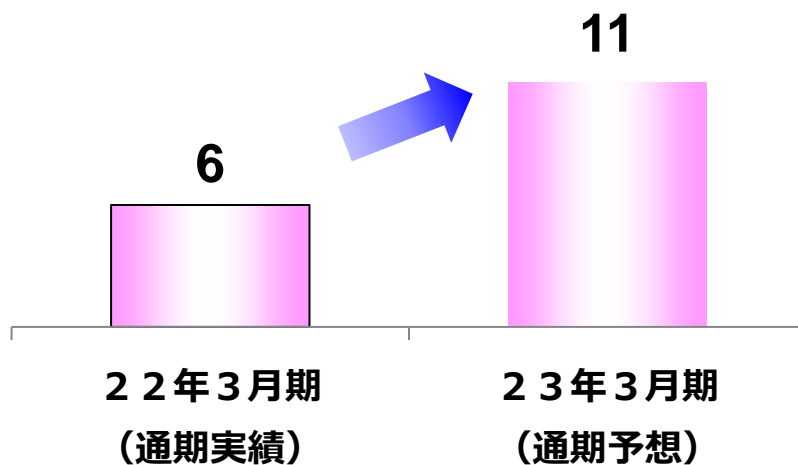


通期業績予想の達成に向けて

- ・種豚の拡販
- ・農業・畜産設備の拡販

営業利益

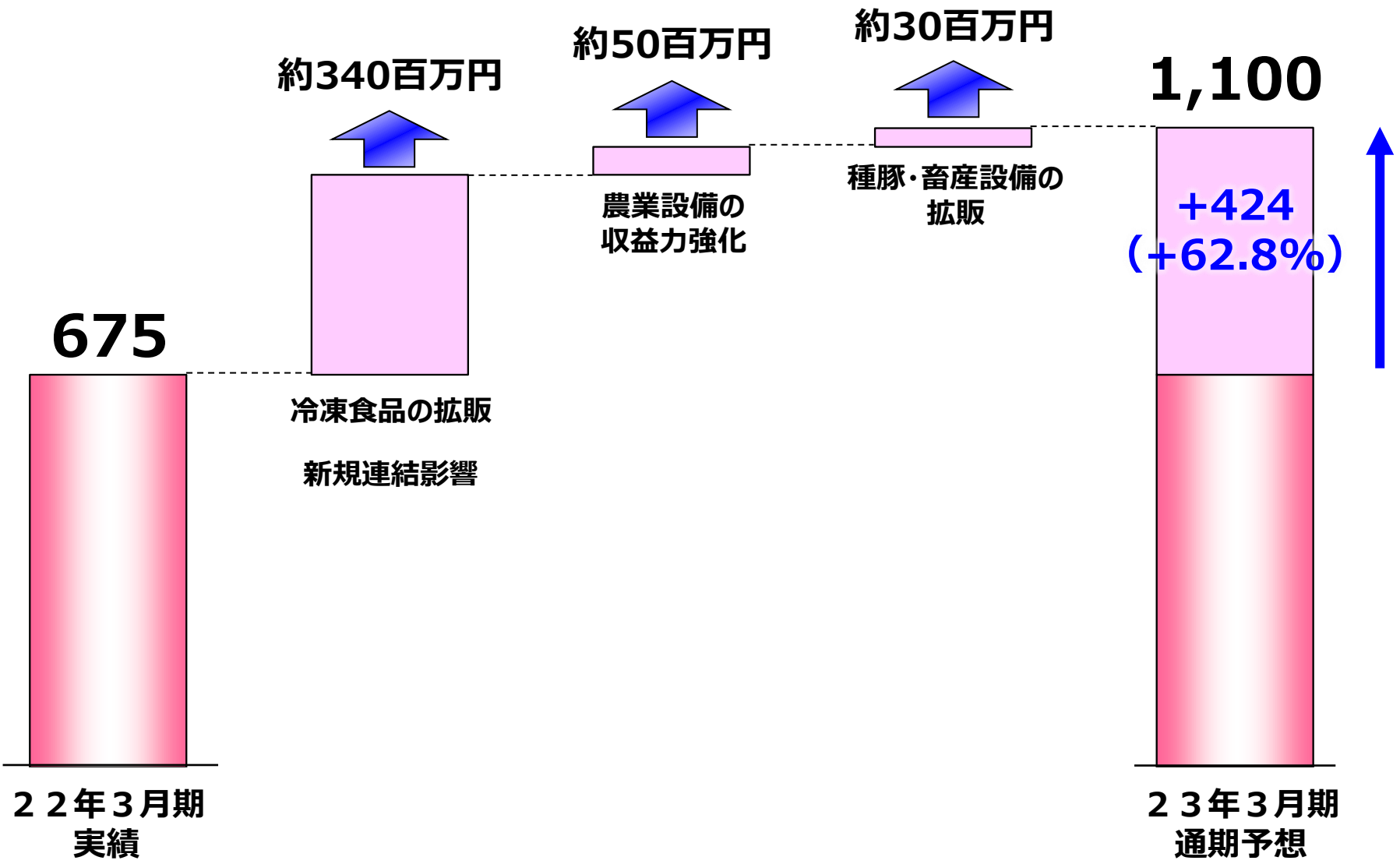
(億円)



業績が変動するリスク要因

- ◇ 為替変動
- ◇ 原材料価格変動
- ◇ 天候不順

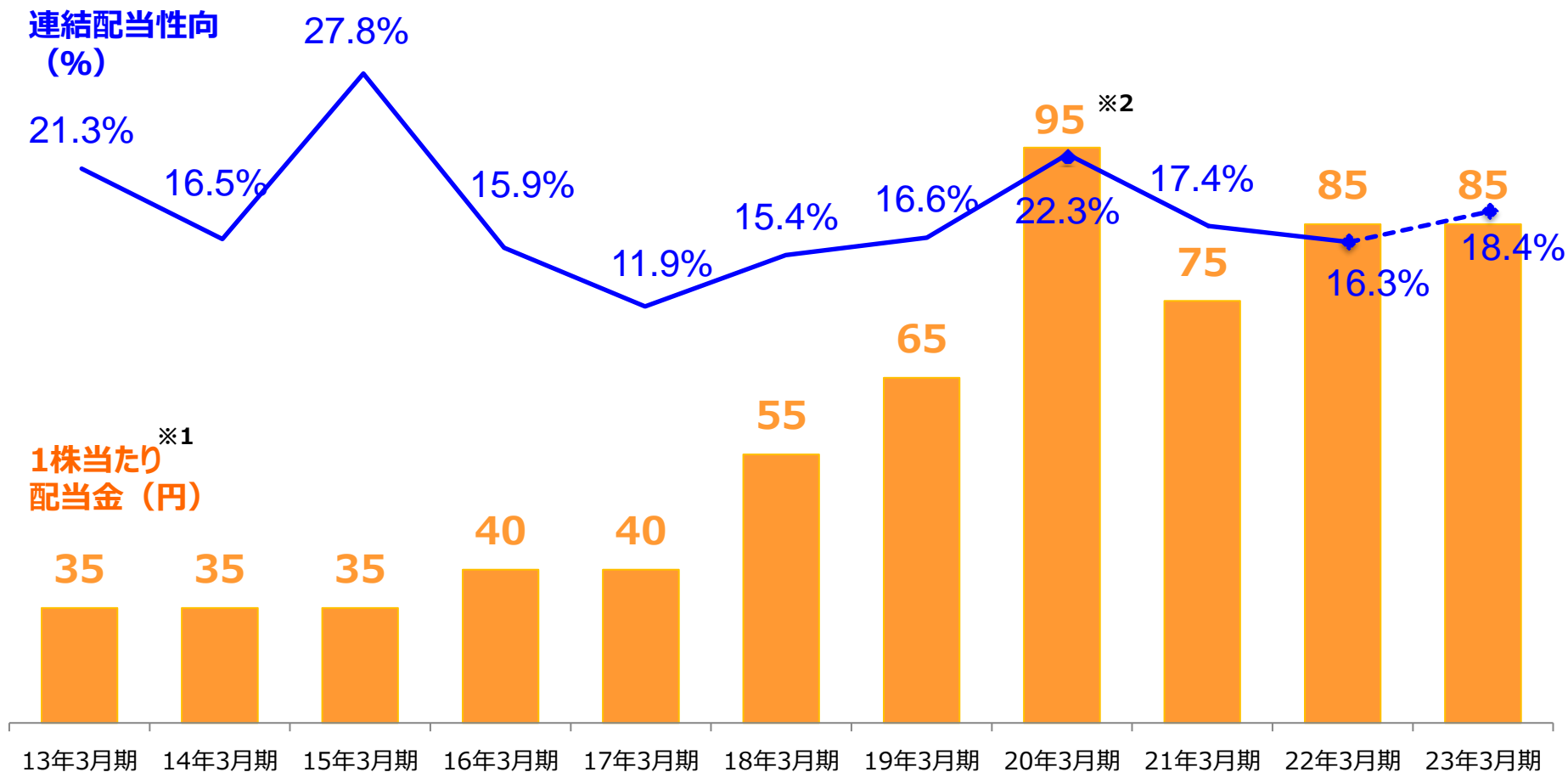
# 自然産業事業 営業利益増減見通し



# 株主還元について（連結）

## 配当方針

- ・継続的かつ安定的な配当の実施が基本方針
- ・業績や経営環境を勘案しつつ適正な利益還元を実施



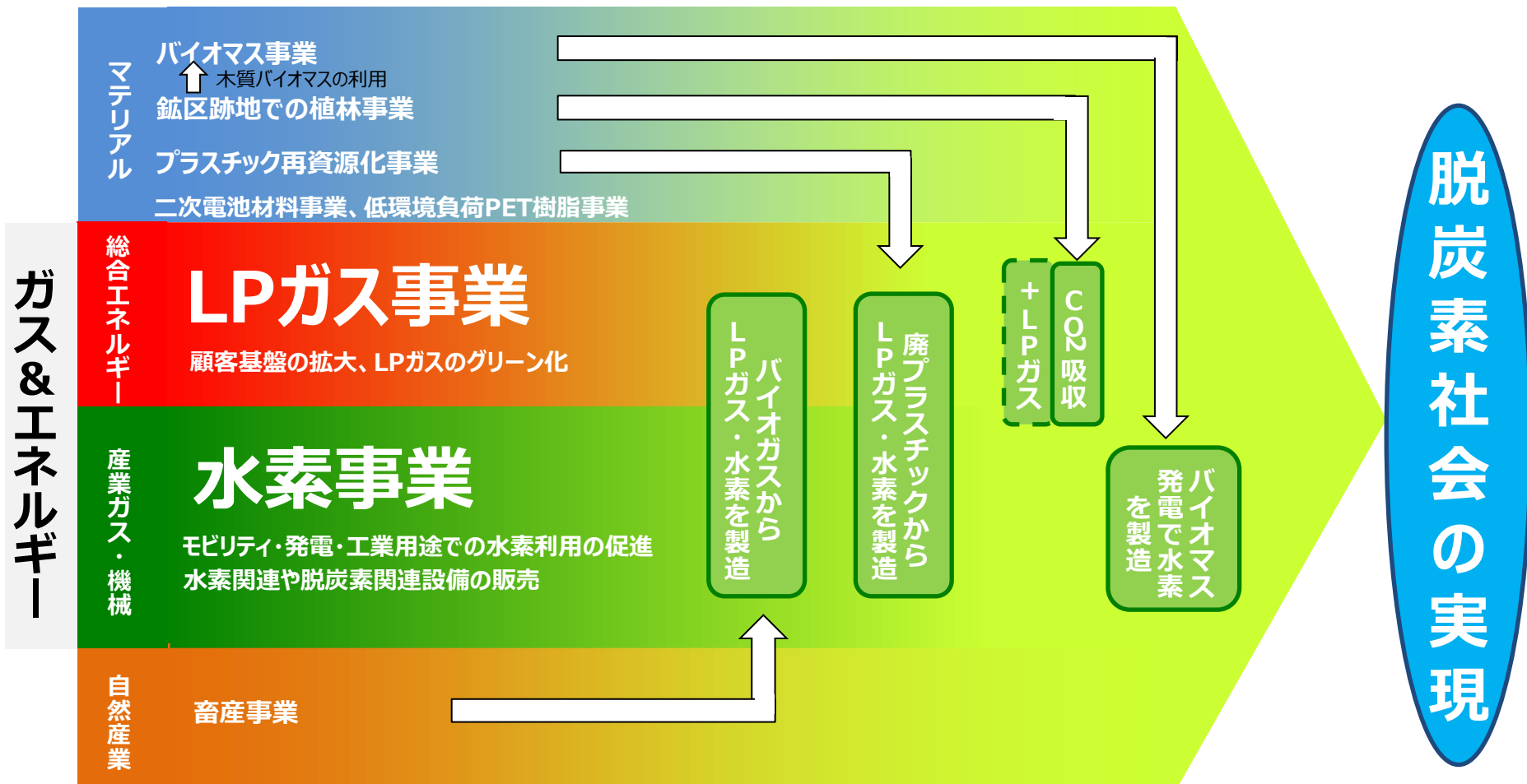
※1 2013年3月期～2017年3月期の配当については、2017年10月の株式併合（5株→1株）の影響を考慮した金額

※2 うち記念配当20円含む

# 成長戦略について



## オールイワタニによる脱炭素社会の実現



## 世界初となる日豪間での海上輸送・荷役の実証試験を完遂



神戸港に帰港した液化水素運搬船「すいそふろんていあ」



HySTRA実証試験 完遂記念式典

### 日豪サプライチェーン実証試験構成図

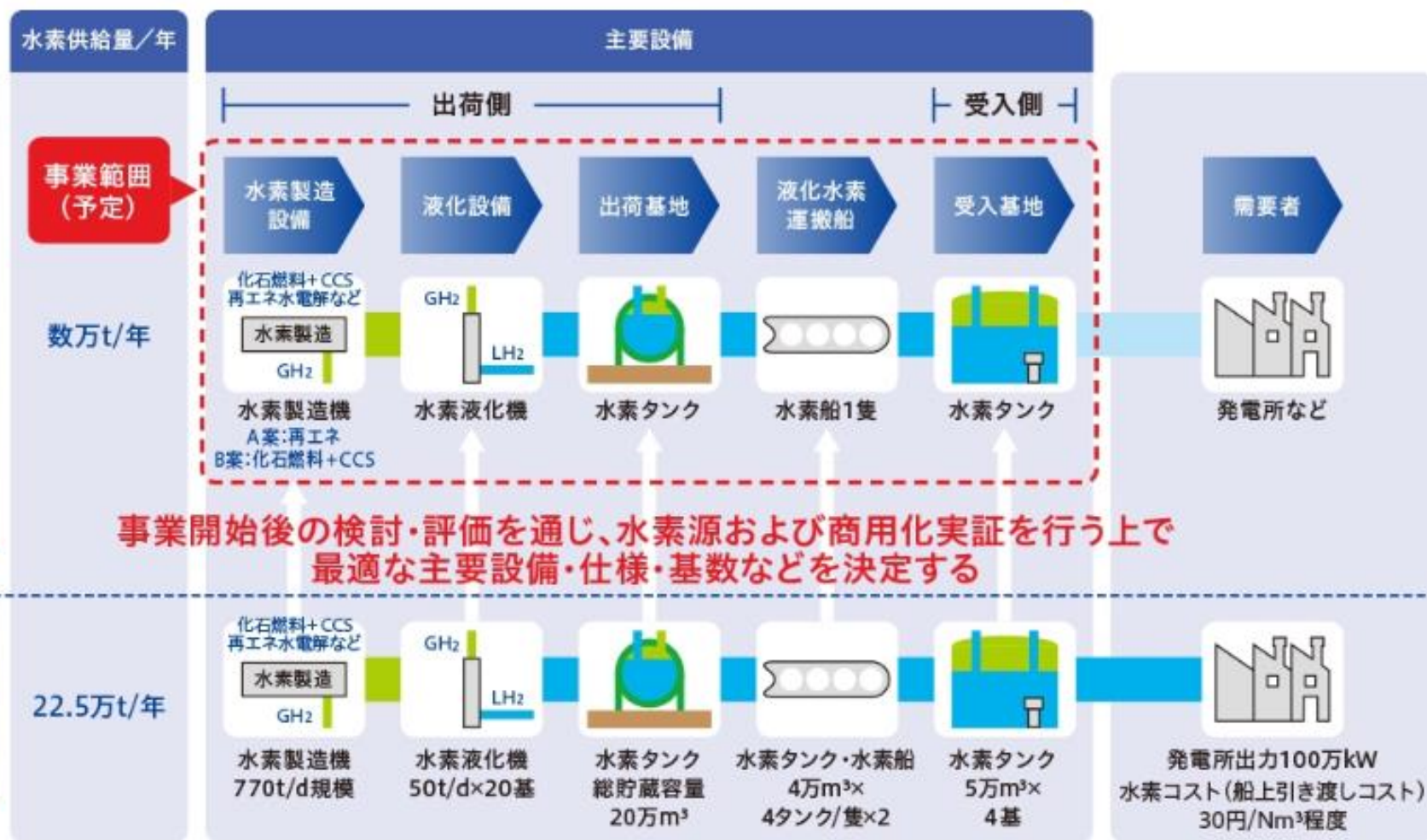


※日豪サプライチェーン実証実験のうち、赤字はHySTRAがNEDOより支援を受け実施。

※日豪サプライチェーン実証実験のうち、白字は豪州コンソーシアムが連邦政府およびビクトリア州政府より支援を受け実施。

# CO2フリー水素サプライチェーン構築への挑戦

## 「液化水素サプライチェーンの商用化実証」を推進



出所：日本水素エネルギー（株）など

## 技術開発・エンジニアリング機能等の事業基盤強化

### ➤ メーカー・エンジニアリング機能の強化

**Iwatani**

株式を100%取得

**TKIC**  
Actuating change

### ➤ 水素ステーション事業・水素製造における協業

**Iwatani**



 **COSMO**

## RE100に取り組む企業への実証用途として液化水素を供給

- タンクローリーにより液化水素を実証施設まで運搬
- 将来的にはCO<sub>2</sub>フリー水素の供給を計画



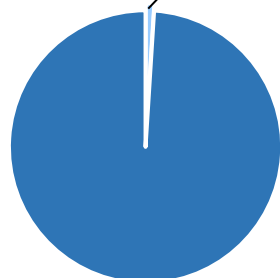
H2 KIBOU FIELD (パナソニック株式会社 草津拠点)  
出所：パナソニック株式会社 プレスリリース (2022年4月15日)

# 水素事業の長期ビジョン

## 水素需要拡大により当社水素事業は約10倍の規模に成長

2020年

外販市場:約2万トン



■ 自家使用    ■ 外販市場（当社ターゲット分野）

### 200万トン/年

(内、約99%は自家使用分)

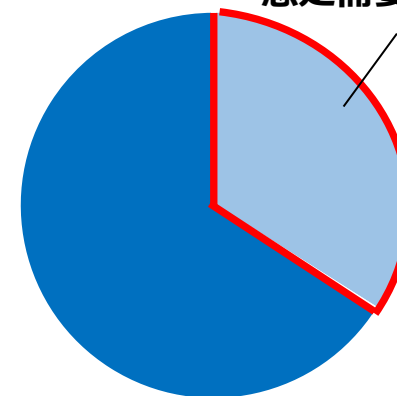
#### 産業用途



石油精製・アンモニア製造 等

2030年

外販市場が拡大  
想定需要:約100万トン



### 300万トン/年<sup>※</sup>

#### 成長分野の需要拡大



モビリティ

水素発電

※ 国内需要見通し 資源エネルギー庁 グリーン成長戦略における目標数値

### 当社水素事業 売上規模概算

## 約 200億円

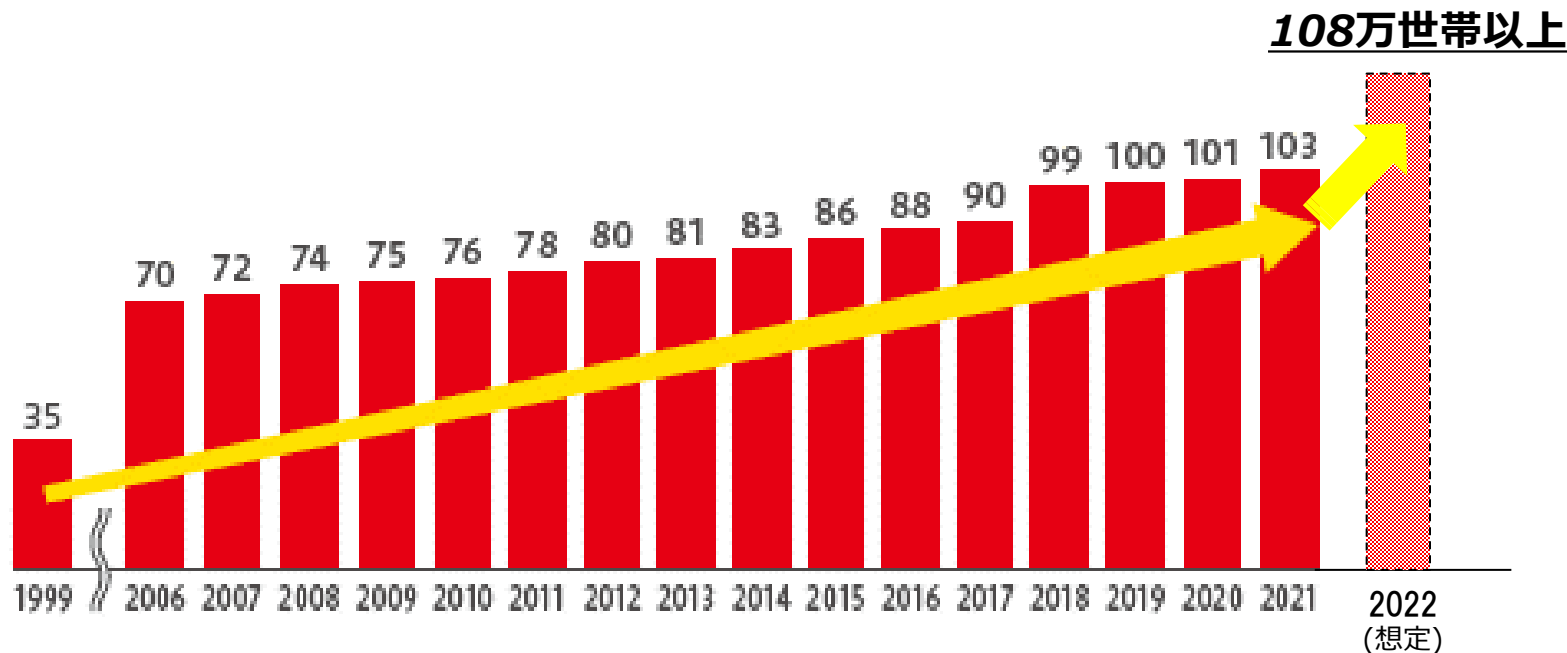
## 約 2,000億円

## 東京ガスエネルギー株式会社の株式を取得

直売顧客数 103万世帯 ⇒ **108万世帯以上**

卸売供給戸数 320万世帯 ⇒ **330万世帯以上**

### <直売顧客数の推移>



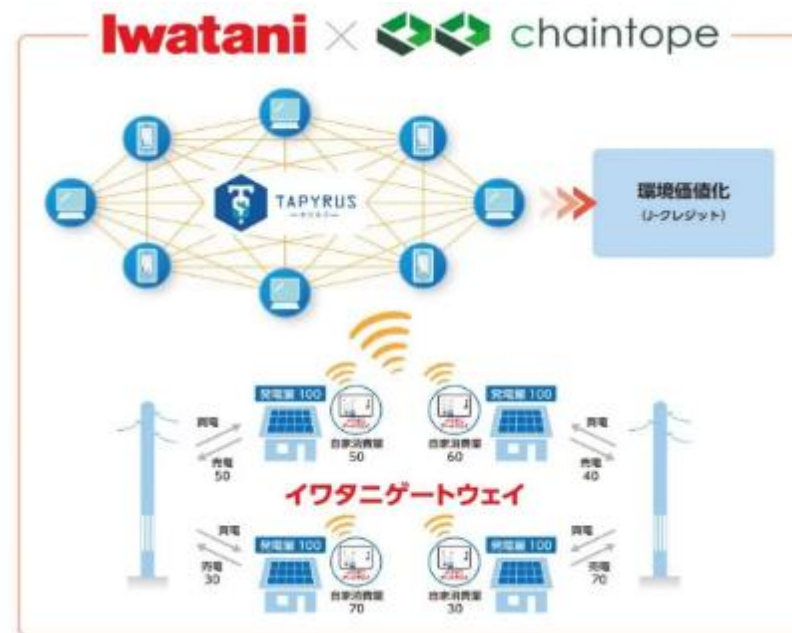
# 地域の社会課題解決に向けた取り組み

## 「イワタニゲートウェイ」を軸とした新しいサービス・価値の創造

### 子供の見守りサービス



### CO2の環境価値化



データ分析

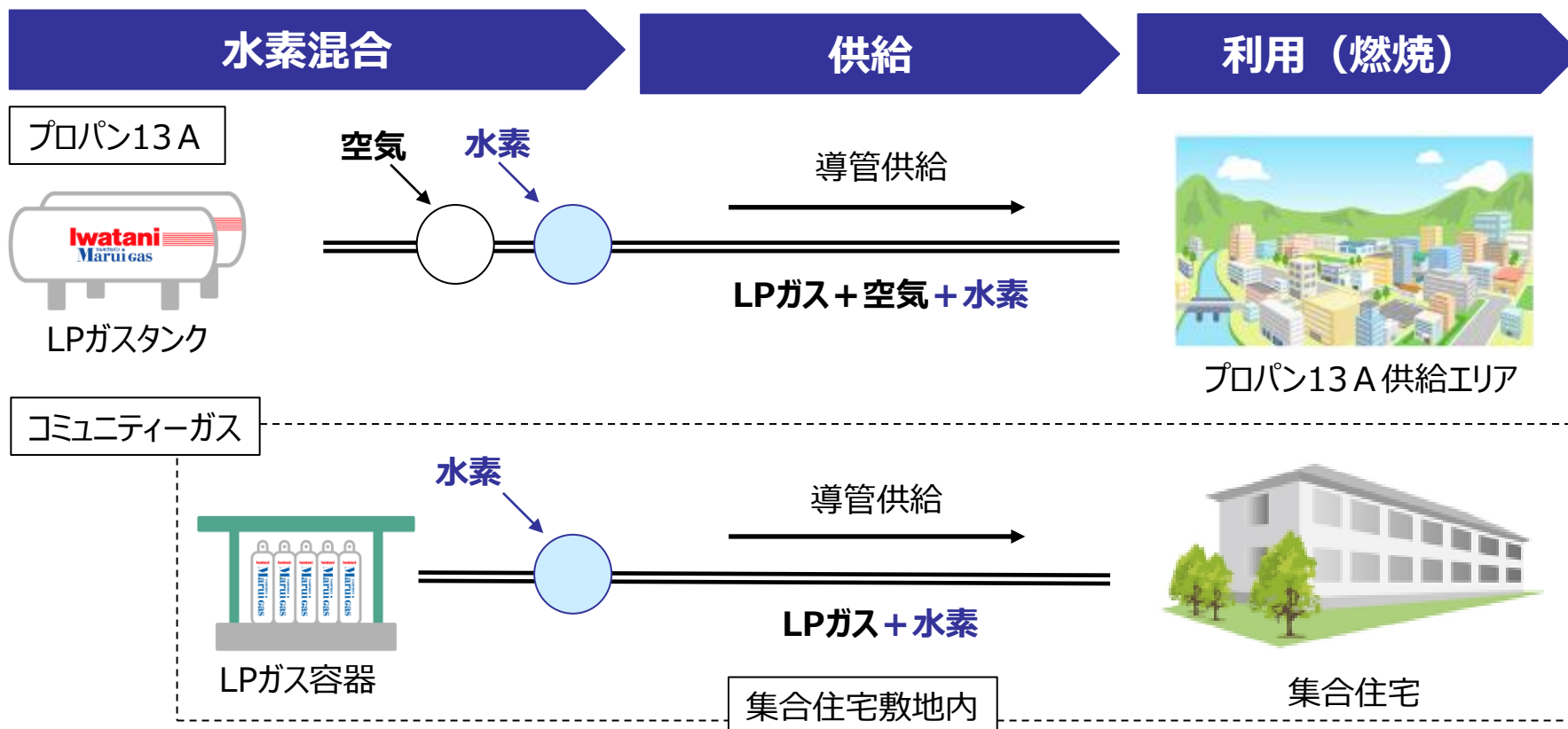
## イワタニゲートウェイプラットフォーム



## 一般住宅向けの水素・LPガス混合導管供給の調査研究開始

### 伊ワタニの強みを活かした水素×LPガスによる脱炭素化を推進

<事業イメージ図>

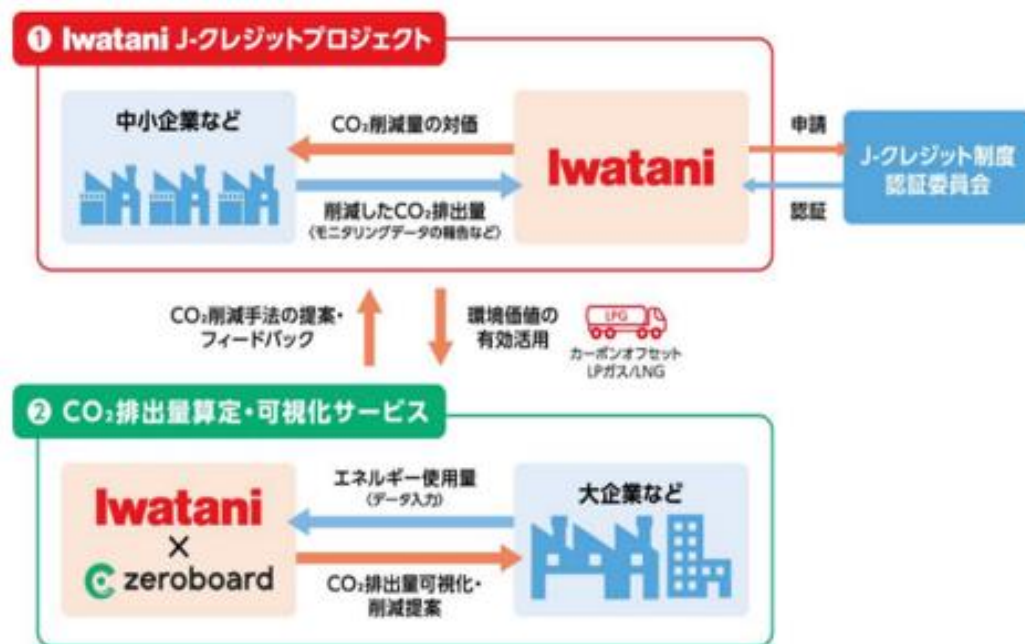


出所：国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 資料をもとに当社にて作成

## 産業用のお客様への脱炭素・低炭素ソリューションの提供

### 燃料転換の推進 → J-クレジット制度の活用

＜Iwatani J-クレジットプロジェクトの概要＞



※その他の低・脱炭素ソリューションについては、当社HPをご参照ください。

参考URL: <https://www.iwatani.co.jp/jpn/decarbonization/solutions/>

# 水素で 世界を動かせ。

時代が問いかける。人類は次の100年を託せるエネルギーを持っているか。  
私たちは答える。人類には水素がある。それは、決して枯渇することがない。  
燃焼してもCO<sub>2</sub>を排出しない。数あるエネルギーを凌ぐ大きなパワーを生み出すことができる。  
水素は今、発電、車両、鉄道、船舶、製鉄などさまざまな分野で、  
脱炭素エネルギーの主役として大きな期待を集めている。  
世の中に必要なものは、必ず世の中の当たりまえになってゆく。だから、もっと進もう。  
2050年、温室化ガス排出実質ゼロ社会の実現を目指して。  
水素で、社会を動かせ、時代を動かせ、世界を動かせ。

日本には、未来を変えるエネルギーがある。

水素シェア No.1®  
**Iwatani**  
岩谷産業株式会社

©2023 Iwatani Corporation. All rights reserved.

# Iwatani

# ＜参考資料＞

## PLAN 2 3の進捗状況

## 1年前倒しでの経常利益400億円達成を目指す

### 【経営指標】

項目	2021年度 実績	2022年度 見通し	PLAN 23 目標値
経常利益 [市況要因除く]	464億円 [384億円]	410億円	400億円
ROE (自己資本利益率)	11.7%	—	9%以上

## 各重要事業指標は概ね順調に推移

【重要事業指標】

	2021年度 実績	PLAN 23 目標値
LPガス直売 顧客数	103万戸	110万戸
国内外 カセットこんろ・ボンベ 販売数量	こんろ 4,585千台 ボンベ 154百万本	こんろ 6,500千台 ボンベ 180百万本
エアセパレートガス 販売数量	16.7億m <sup>3</sup>	17.0億m <sup>3</sup>
液化水素販売数量	71百万m <sup>3</sup>	90百万m <sup>3</sup>

# PLAN 23の進捗状況

## 【売上高】

億円

	2021年度 実績	PLAN 23 計画値	2021年度 差
総合エネルギー事業	3,271	2,780	+491
産業ガス・機械事業	1,843	2,093	△249
マテリアル事業	1,509	1,473	+36
自然産業事業	233	316	△82
その他・消去	45	48	△3
全社計	6,903	6,710	+193

## 【利益】

億円

	2021年度 実績	PLAN 23 計画値	2021年度 差
総合エネルギー事業	226	180	+46
産業ガス・機械事業	124	125	△0
マテリアル事業	72	65	+7
自然産業事業	6	16	△9
その他・消去	△29	△31	+1
営業利益（全社計）	400	355	+45
経常利益	464	400	+64
市況要因を除く経常利益	384	400	△15
親会社株主に帰属する当期純利益	299	265	+34



# Iwatani

## お問合せ先

岩谷産業株式会社 経営企画部 IR担当

TEL:06-7637-3470

FAX:06-7637-3333

Webサイト:<https://www.iwatani.co.jp>

将来にわたる部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。当然のことながら、予想と違う結果と成ることがあることを十分にご認識の上ご活用ください。